

Rによる統計解析実践セミナー

- 第1日：2025年2月26日（水）オンライン配信／3月末まで見逃しアーカイブ
第2日：3月5日（水）オンライン配信／3月末まで見逃しアーカイブ
第3日：3月12日（水）オンライン配信／3月末まで見逃しアーカイブ
第4日：3月27日（木）集合研修／日科技連西新宿本部ビル

参加のおすすめ

本セミナーは、臨床試験を中心とした医療分野のデータ解析を実務で活用したい方に適した短期セミナー（計4日間）です。本カリキュラムでは、Rを用いたデータ加工や基礎的な統計解析から、臨床試験で頻用される統計手法である一般化線形モデルや生存時間解析、経時測定データ解析等を、基本的な手法の理解の側面とRによる統計解析の側面の双方から、体系的に学んでいきます。また、ベイズ流解析や臨床試験における共変量調整などのアドバンスドな内容も、実践的な側面から取り扱います。

最終日（第4日）は、実践的なグループワークを通じて、解析計画の立案や結果の報告までを一通り体験します。これにより、学んだ知識を応用し、実践に活かすスキルを身に付けることができます。また、限られた期間ですが、3日目までの講義については、オンライン配信のアーカイブ視聴により、時間や場所に縛られず復習することができます。Rによる統計解析を学びたい製薬関連企業の統計担当者、大学・病院の研究者や医療従事者、規制当局の審査員等の方々を受講をお勧めいたします。

なお、「臨床試験セミナー統計手法専門コース（CT）」または「臨床試験セミナー統計手法専門コース（BioS）」を受講していただくと、本セミナーの内容の理解がより深まります。併せてご参加をご検討いただけますと幸いです。

東京医科大学 医療データサイエンス分野 主任教授 田栗 正隆

コースの特色

- 講師陣による厳選した講義をとおして、Rによる統計解析の基礎が習得できます。
- 講師陣は、生物統計学や臨床試験方法論の教育・研究に従事している大学教授等です。
- 講義はオンライン配信であり、アーカイブ視聴で復習が可能です。
- 実践的なグループワークを通じて、臨床試験における共変量調整に関する解析計画の立案と結果報告までを一通り実践できます。
- 対面形式で質疑応答の時間を設け、受講生の疑問に担当講師が丁寧に回答します。

参加対象

- 臨床試験の統計解析・臨床開発・データマネジメントの担当者
- 薬事・監査・非臨床試験製販後調査・安全性・学術・医薬情報などに携わっている製薬企業やCRO、規制当局の担当者
- 臨床医学・薬学・健康科学・看護学の研究者でRによる統計解析の基礎を学びたいの方々
- 大学病院やナショナルセンター等でARO業務に従事する医師・薬剤師・保健師・看護師等の方々
- 日科技連主催「臨床試験セミナー統計手法コース（CT）」や「臨床試験セミナー統計手法専門コース（BioS）」の参加者、もしくはそれと同等レベルの知識のある方

講師

敬称略・順不同（2024.11現在）

- 田栗 正隆 東京医科大学 医療データサイエンス分野 主任教授
坂巻 顕太郎 順天堂大学 健康データサイエンス学部 准教授
土居 正明 小野薬品工業株式会社 データサイエンス部 統計解析第一課
松浦 健太郎 株式会社ホクソエム
折原 隼一郎 東京医科大学 医療データサイエンス分野 講師
石井 亮太 筑波大学 医学医療系 生物統計学 助教

	日	開催形態	時間	講義科目	講師
第1日	2025年 2/26 (水)	オンライン	9:40~ 9:50	事務連絡	日科技連
			9:50~10:00	オリエンテーション	田栗 正隆
			10:00~11:30	データハンドリング(データの抽出、加工、並び替え、集計、結合、ピボット)	松浦 健太郎
			13:00~14:30	連続データの解析(t 検定、Wilcoxon 検定、回帰分析)	田栗 正隆
			15:00~16:30	カテゴリカルデータの解析(2×2 分割表、r×c 分割表の解析)	土居 正明
第2日	3/5 (水)	オンライン	9:55~10:00	事務連絡	日科技連
			10:00~11:30	一般化線形モデル(枠組み、ロジスティック回帰、ポアソン回帰)	折原 隼一郎
			13:00~14:30	生存時間データ解析(KM 推定、ログランク検定、Cox 回帰 + α)	土居 正明
			15:00~16:30	サンプルサイズ設計(考え方、各種アウトカム、繰り返し処理、シミュレーション)	松浦 健太郎
第3日	3/12 (水)	オンライン	9:55~10:00	事務連絡	日科技連
			10:00~11:30	経時測定データ解析(GEE、GLMM)	石井 亮太
			13:00~14:30	ベイズ流の解析(dose finding, commensurate prior など)	坂巻 顕太郎
			15:00~16:30	RCTにおける共変量調整(ANCOVA, G-formula, セミパラ有効, PROCOVA)	田栗 正隆
第4日	3/27 (木)	集合 (日科技連 西新宿)	9:25~ 9:30	事務連絡	日科技連
			9:30~19:00	質疑応答 共変量調整に関するグループワーク(解析計画、Rによる実装、結果報告) 懇親会	講師全員

※カリキュラムは都合により、予告なく変更になる場合がございます。

参加費

一般：181,500円/賛助会員・CT&BioS受講者：165,000円(税込)

開催形式

オンライン/集合



特典

今回の臨時開催に限り、日科技連主催の臨床試験セミナー統計手法コース(CT)または臨床試験セミナー統計手法専門コース(BioS)を過去に受講したことがある人は、賛助会員価格でご参加いただけます。

【開催形態と集合研修会場について】

- 第1日～第3日はオンライン配信、第4日は集合研修で開催いたします。第4日は下記会場にお越しください。
日本科学技術連盟・本部ビル(東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビルディング4階)

【オンライン配信セミナーご参加にあたっての注意事項】

- ビデオ会議(遠隔会議)システム「Zoom ミーティング(以下 Zoom)」を使用します。申込前に、視聴サイト(<https://zoom.us/test>)で映像・音声再生されるかを確認し、Zoomは必ず最新バージョンにアップデートしてください。
- 調査票、アンケートフォーム、各種データの授受に Microsoft365(Forms, OneDrive)を使用します。申込前に、日科技連 Web の「セミナー受講手順書」のリンクから接続確認を行ってください。
- 日科技連が提供するツールを使用できることがセミナーの参加条件となります。
- 1IDにつき1名様のお受講を願っております。複数人での受講はできません。
- 開催形式に関わらず、講義資料は開催の4営業日前までに、基本的にPDF形式の電子データを共有します。講義前までに OneDrive からダウンロードをして、必要に応じて印刷するなど各自でご準備・ご持参ください。
- 基本的にライブで配信いたしますが、講師都合により録画を配信する場合がございます。

【オンライン配信セミナーの見逃しアーカイブ】

第1日～第3日のオンライン配信された講義は、2025年3月末まで、見逃しアーカイブ配信を行います。期間中であれば何度も見返すことができます。

お申込み方法

◆◆◆ Web 申込受付中 ◆◆◆

Web

日本科学技術連盟 Web サイトからお申込み <https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/99/29350>

参加費特典を利用する場合、申込みフォームの「ご連絡・ご要望」欄に CT または BioS の参加年度と参加当時の組織名を正しく記載してください。記載情報が確認できない場合は適用できませんのでご了承ください。

E-mail

メールでのお申込み

参加者名、組織名、事業部名、部課名、役職、所在地、電話番号、E-mail を明記してセミナー受付宛にお送りください。

セミナー受付 TEL: 03-5378-1222 E-mail: regist@juse.or.jp



申込完了

開催約3週間前：開催案内、参加No.通知、請求書などを送付、調査票提出

開講日

キャンセル

【キャンセルの取扱いとお願い】

セミナーにお申込みいただいた後、やむを得ない事由により、参加者の都合が悪くなった場合には、できるだけ代理の方のご参加をお願いします(セミナー開催途中の参加者変更・代理出席は不可です)。お客様の都合で参加をキャンセルされる場合には、セミナー受付宛に e-mail または FAX にて事前にご連絡をお願いいたします。その際、ご連絡の日にちにより下記のキャンセル料をご負担いただきます。

<キャンセル料> ・セミナー開催日の7営業日前～1営業日前 17:00 までのキャンセル:参加費の 50%

・セミナー開催日の1営業日前 17:00 以降のキャンセル または事前のご連絡がなかった場合:参加費の 100%

内容についてのお問い合わせ先

一般財団法人日本科学技術連盟 医薬セミナー担当

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1 TEL: 03-5378-9851 E-mail: jusemedi@juse.or.jp